

# 生産方式革新実施計画の概要 【株式会社 やまがたさくらんぼファーム】

2026年  
1月28日認定

活用するスマート農業技術

草刈ロボット

新たな生産の方式

地中埋設ワイヤーの設置

おうとうにおいて、草刈ロボットの可動範囲を限定するための地中埋設式の境界ワイヤーを設置し、草刈ロボットが効率的に稼働できる環境を整え、労働生産性を向上させる。

## <申請者>

株式会社 やまがたさくらんぼファーム（山形県天童市）

経営概況（2026年1月時点）

経営規模：おうとう7ha、なし2ha、もも1ha、ぶどう1ha、りんご1ha

従業員数：20名

## <対象品目>

おうとう

## <計画の実施期間>

10年間

## <活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

## <生産方式革新事業活動のイメージ 等>



やまがたさくらんぼファームの皆様



草刈ロボット

## ～認定を受けて一言～

スマート農業が普及していない果樹栽培は、離農や遊休農地の増大が想定より早く進んでいる。

そんな状況の中でも効果が期待できる草刈ロボットを導入して、より効果的に稼働できるよう樹園地を整理する。

草刈作業を自動化することで、その他の大事な作業に人員を集中することが可能になり、さらに地域の農地を集約することを目指す。